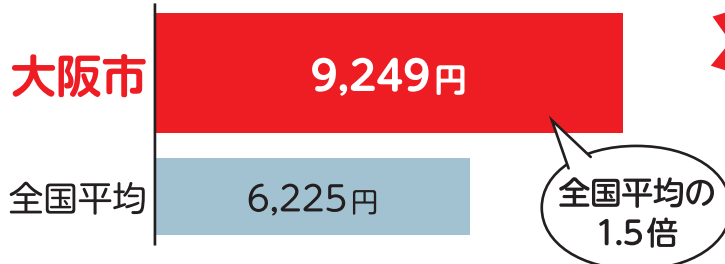


大阪市は 全国一高い 介護保険料を引下げてください

大阪市の介護保険料は全国一高くなってしまいました。基準月額9,249円・年額11万988円)で全国平均の1.5倍です。特に低所得者(非課税世帯・年金80万円以下)と比較すると近隣の政令指定都市と比べても極端に高くなっています。

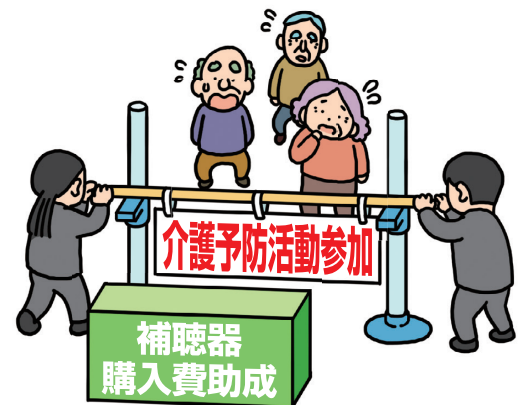
高齢者の介護保険料(基準月額)



大阪市では一人暮らし高齢者が45%と全国平均(29.6%)の1.5倍、このためホームヘルパーなど在宅介護サービスを利用する人が多く、介護費用が多くかかるため保険料が高くなったと大阪市は説明しています。介護費用の23%を高齢者全員に保険料として負担させる介護保険は限界にきています。

これでは使えない! 大阪市の補聴器購入費助成

大阪市は「介護保険を使う高齢者を減らす」として、介護予防を強調するあまり、今年4月から始めた「補聴器購入費助成」事業にも「介護予防活動参加」を条件にして使いにくくしてしまいました。



ここが問題!

- ①大阪市の介護予防ポイント事業などに参加しないと助成金がもらえない
- ②申請手続きが区役所でできない
- ③助成額は最高2万5千円

私たちの要求

- 1) 国庫負担増で介護保険料引下げ、介護を充実するよう国に求めてください。
- 2) 当面、大阪市の一般財源を投入して介護保険料を引き下げてください。
- 3) 大阪市補聴器購入費助成事業は次のとおり改善してください

- ①介護予防活動参加を条件としないこと
- ②助成額は15万円以上とすること
- ③助成金は前払いも可能とすること
- ④区役所で受付・決定を行うこと

介護保険料に納得できない人は「不服審査請求」ができます

介護保険料引き下げ署名にご協力をお願いします。

介護保険料引き下げ署名(大阪社保協サイトより)→

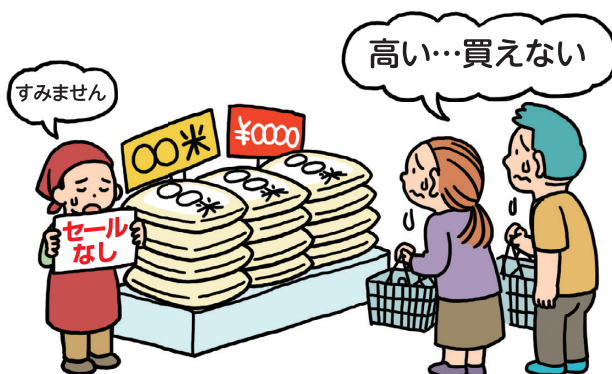
大阪社会保障推進協議会

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2 国国会館 TEL 06-6354-8662 FAX 06-6357-0846
E-mail: osakasha@poppy.ocn.ne.jp http://www.osaka-syahokyo.com/



税金はくらし応援に使って!

値上がり! 値上がり! 値上がり!
給与、年金増えません!
国はアメリカ製の兵器爆買い・軍事費急拡大。
大阪市は巨大工事にケタ違いの税金の投入。
税金使い方を変えませんか!



どこいった「身を切る改革」 万博・カジノに大盤振る舞い!

万博会場の隣でカジノの工事がはじまっています。大阪市はカジノ業者に土壤改良費788億円を異例の負担、カジノ業者が払う土地の賃貸料も格安です。その証拠にカジノ用地に隣接する関電夢洲変電所の土地価格が33万円/㎡なのに、カジノ用地は12万円/㎡と三分の一、賃料では約1,044億円(33年半)も市民が大損です。



94億円/年で

全国一高い介護保険料引下げは可能!

去年から全国一高くなった介護保険料は、月額9,249円(第9期・基準額)です。第8期の8,094円へ引き下げするためには、1年で約94億円あれば実現できます。

巨大事業はケタ違いの税金が使われますが、その一部を回せば可能です。



ケタ違いの税金を投入する巨大事業

	大阪市	大阪府
万博会場建設費(二度も上振れ)	392億円	392億円
万博推進事業	285億円	23億円
夢洲インフラ整備	1,000億円	
淀川左岸線2期	1,331億円	
淀川左岸線延伸部	300億円	300億円
なにわ筋線	590億円	590億円
合 計	3,898億円	1,303億円

なにわ筋線 総事業費3,300億円、大阪駅⇄関空まで1分短縮に4百数十億円もかかる
淀川左岸線2期 総事業費2,900億円(当初の2・5倍)淀川堤防にトンネル工事が難航
淀川左岸線延伸部 総事業費4,000億円 北区豊崎～門真まで住宅地の地下深くにトンネル

インフラ整備するなら老朽化した上下水管の整備を!